

国道8号 にゅうぜんくろべ 入善黒部バイパス 開通から半年 ～スムーズな走行環境が物流効率化、救急活動を支援～

平成27年3月1日の国道8号入善黒部バイパスの黒部市古御堂～魚津市江口間(延長7.3km)の開通から半年が経過しました。これまでの交通状況と主な整備効果をお知らせします。

入善黒部バイパス開通半年後における主な整備効果

効果①：大型車等の交通がバイパスに転換し、スムーズな走行環境を確保

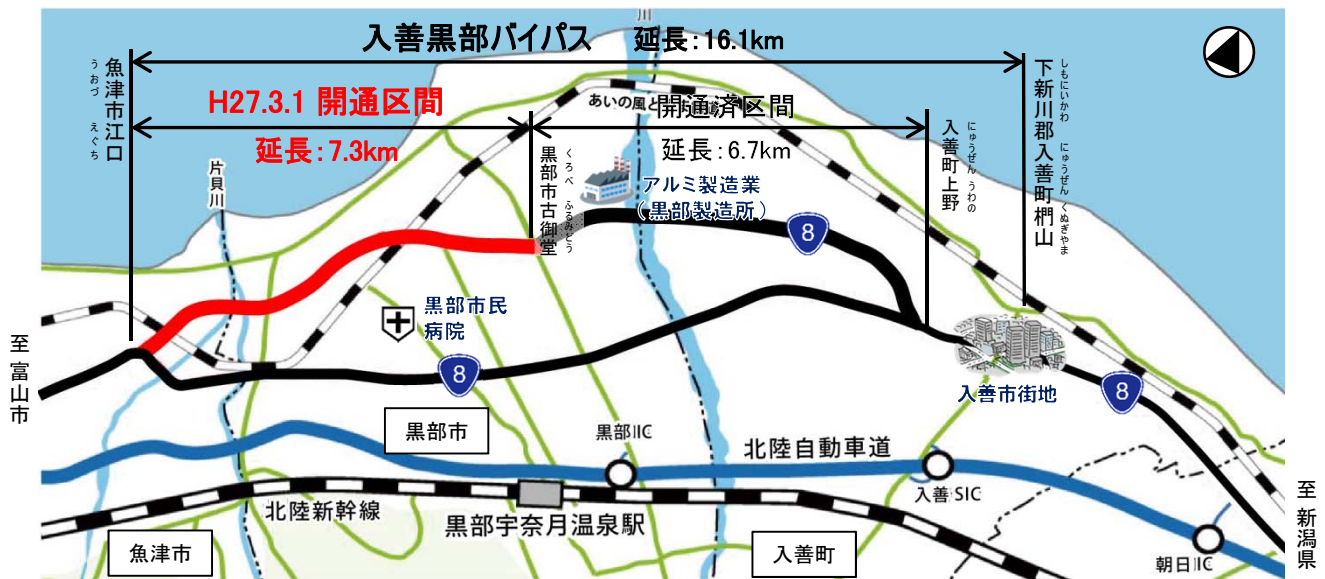
- ・ 現道区間の交通量が約35%減少、特に大型車は約60%減少し、周辺地域の交通がスムーズになりました。

効果②：沿線企業の物流効率化を支援

- ・ 事業区間に立地する富山県の主要産業であるアルミ製造業の製造拠点間の輸送時間が約7分短縮し、物流の効率化を支援しています。

効果③：時間短縮や負担軽減など、救急医療活動を支援

- ・ 入善市街地から黒部市民病院への搬送時間が約4分短縮しました。
- ・ 安全で円滑な走行環境が確保されたことで、搬送時の患者負担も軽減しました。



お問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局 富山河川国道事務所
調査第二課 鈴木 卓也
(TEL) 076-443-4717 (直通) (FAX) 076-443-4718

効果① 大型車等の交通がバイパスに転換し、スムーズな走行環境を確保

● 入善黒部バイパスの開通半年後の交通量は、約19,400台/日 ()内の数値は大型車交通量

・ 入善黒部バイパス開通区間 (①) : 約19,400台/日 (約3,500台/日)

● 現道の交通量が大幅に減少し、バイパスへの交通転換が促進(特に大型車の転換が顕著)されたことで地域の交通の流れがスムーズに。

・ 国道8号現道区間 (②)

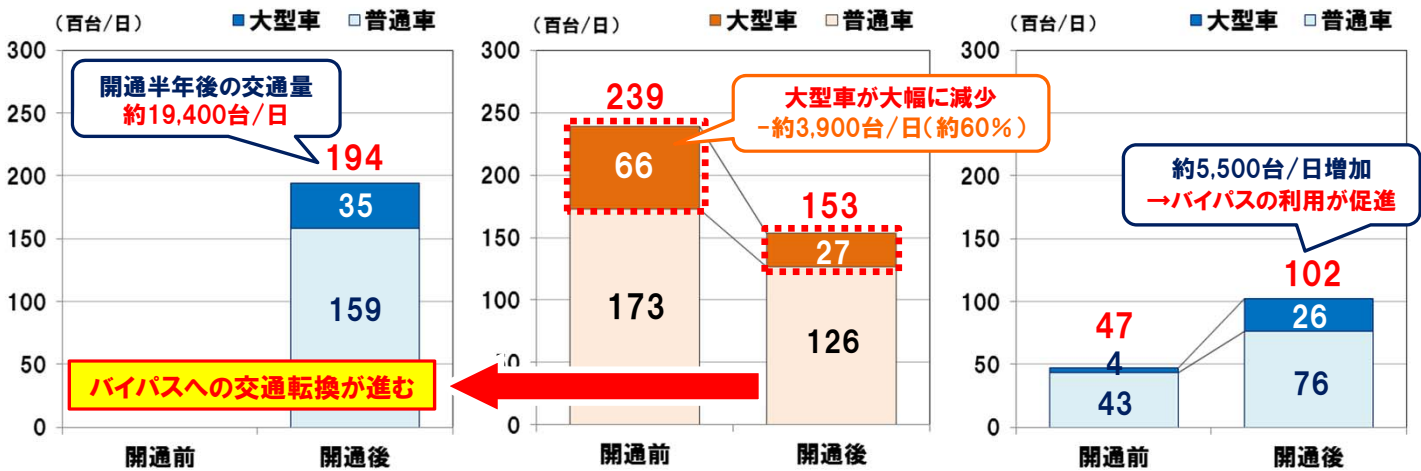
: 約23,900台/日 (約6,600台/日) → 約15,300台/日 (約2,700台/日) 【約35%減 (約60%減)】

・ 入善黒部バイパス開通済区間 (③)

: 約4,700台/日 (約400台/日) → 約10,200台/日 (約2,600台/日) 【約120%増 (約550%増)】



① 開通区間【入善黒部BP (魚津市仏田)】 ② 現道区間【国道8号 (魚津市木下新)】 ③ 開通済区間【入善黒部BP (入善町上野)】



※ 交通量データ：開通前→H26.4.1-8.31平日平均 開通後→H27.4.1-8.31平日平均



写真: 入善黒部バイパス開通前後の現道区間の交通状況 (魚津市江口交差点付近)

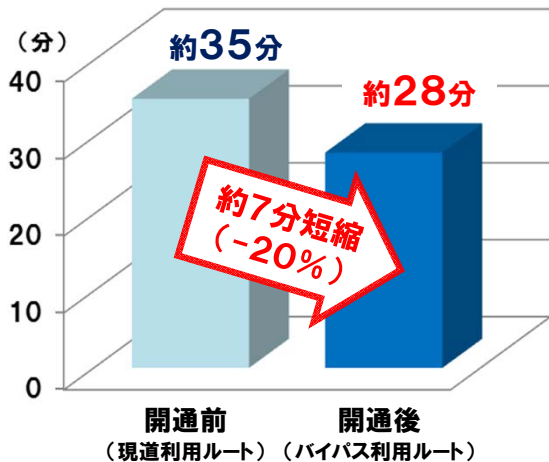
効果② 沿線企業の物流効率化を支援

● 円滑な交通機能の確保により、製造拠点間の輸送時間が短縮し、物流の効率化を支援

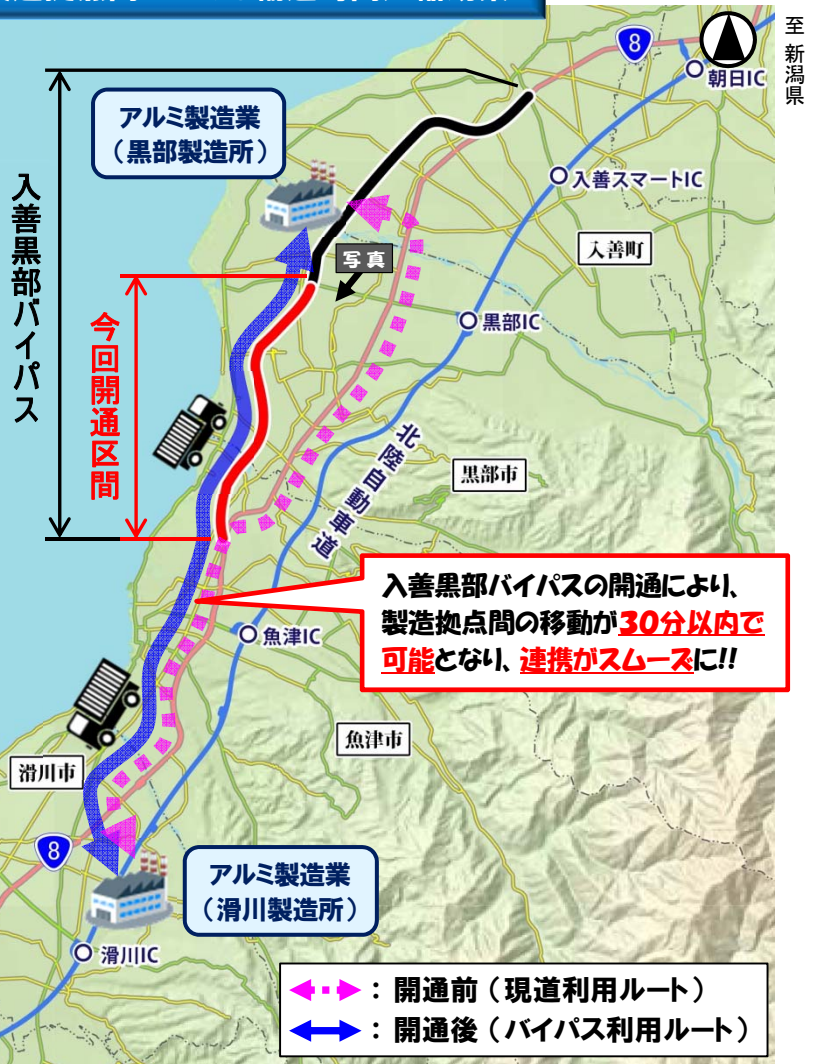
- ・ 入善黒部バイパス沿線には、富山県の主要産業であるアルミ製造業の製造拠点が立地
- ・ 入善黒部バイパスの開通により、製造拠点間(黒部～滑川)の輸送時間が約7分短縮(約35分→約28分)
- ・ 製品輸送ルート変更による物流効率化のほか、通勤時間の短縮など様々な効果が発現

富山県の主要産業であるアルミ製造業の製造拠点間における輸送時間短縮効果

【黒部製造所⇄滑川製造所間の輸送時間】



※ 民間プローブデータ：開通前→H26.7月平日昼間12時間平均
開通後→H27.7月平日昼間12時間平均



沿線企業の声 (アルミ製造業)

【物流利用に関する声】

原材料の搬入、海外への製品輸出に**伏木富山港**を利用していますが、入善黒部バイパスは、**港や製造所間のアクセスルートとして機能**しています。

【通勤利用に関する声】

通勤時の現道(国道8号)や海側の県道の**交通が分散し、スムーズになった**ことで、**通勤時間が短縮**しました。



写真：入善黒部バイパス開通区間の交通状況 (黒部市 古御堂東交差点付近)

※ YKK株式会社、YKKAP株式会社へのヒアリング調査(H27.9月実施)

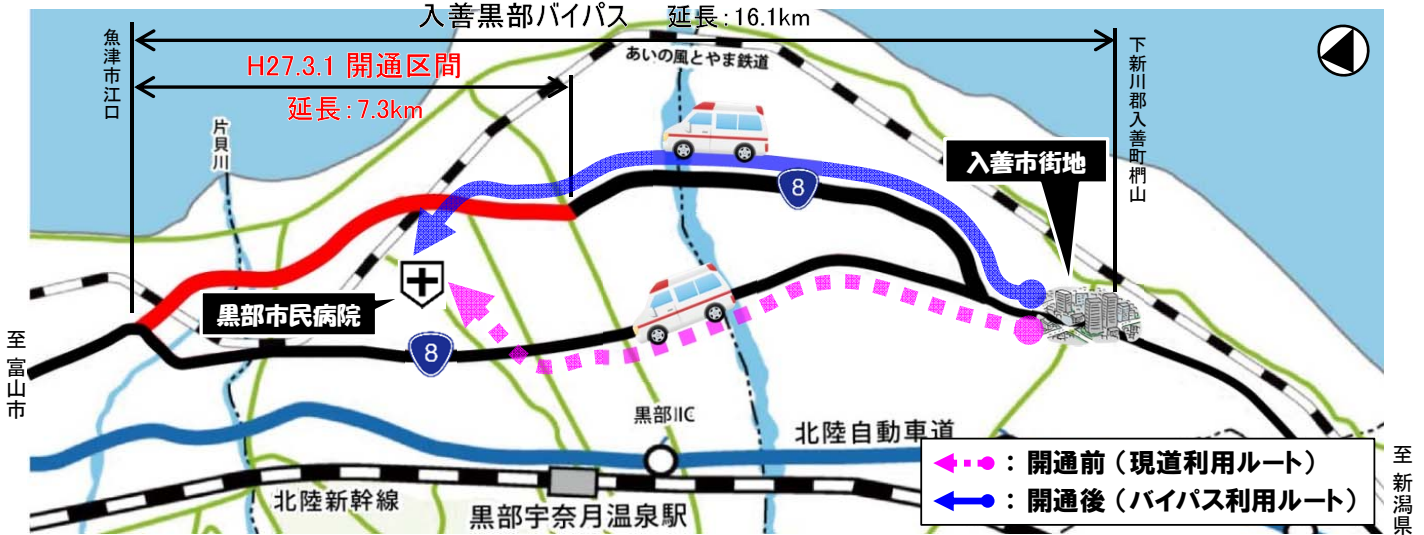
効果③ 時間短縮や負担軽減など、救急医療活動を支援

● 搬送ルートの変更による時間短縮や搬送時の安全性の向上により、地域の医療活動を支援

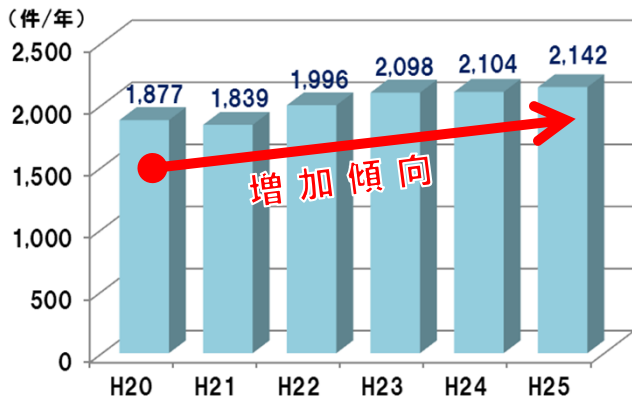
- ・ 黒部市民病院は、新川医療圏唯一の第2.5次救急医療機関※であり、救急車搬送受入件数が近年増加傾向
- ・ 入善黒部バイパスの開通により、入善市街地→黒部市民病院の所要時間が約4分短縮(約18分→約14分)
- ・ 搬送ルートがバイパスに変わり、搬送時の安全性向上、患者負担の軽減等、迅速で安全な救急医療活動に貢献

※ 第2.5次救急医療機関…第3次医療に準じた機能を持ち、休日・夜間の24時間救急医療機能を持つ

入善黒部バイパス開通による救急搬送時間短縮効果

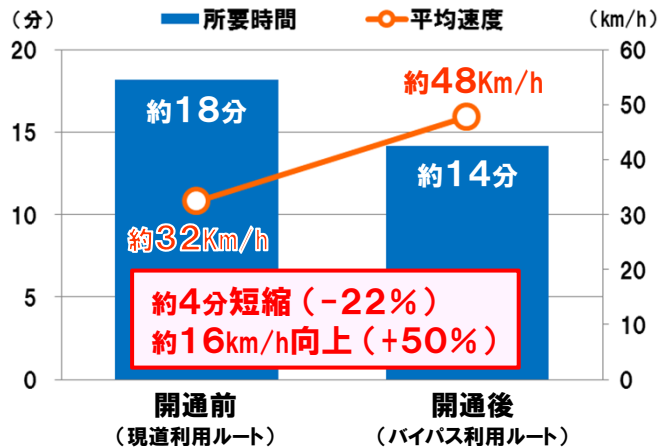


黒部市民病院の救急車搬送受入件数



※ 黒部市民病院病院実績報告(黒部市民病院HP)

【入善市街地→黒部市民病院の所要時間と平均速度】



※ 民間プローブデータ：開通前→H26.7月平日昼間12時間平均
開通後→H27.7月平日昼間12時間平均

救急医療関連機関の声(新川地域消防本部黒部消防署)

【救急搬送ルートに関する声】

- ・ **出動、搬送ルートを入善黒部バイパスに変更**したことで、東西方向の移動が有利になり、**搬送時間の短縮**が図られました。
- ・ 黒部市民病院へは、入善黒部バイパス経由で市街地に入りますが、**アクセスがよく、スムーズに搬送**できています。

【救急搬送時の負担軽減に関する声】

- ・ 救急搬送時は、**揺れや急ブレーキが少ない**ため、**搬送患者への負担が軽減**されています。
- ・ 救急車で**救命措置**(人工呼吸、心臓マッサージ、心電図、輸血等)も**行いやすくなりました**。



【参考】国道8号 入善黒部バイパスの概要

- 入善黒部バイパスは、下新川郡入善町柵山～魚津市江口間の延長約16kmの道路です。
- このうち、H27.3.1に開通した区間は、延長7.3kmの区間で、入善町上野～魚津市江口までのバイパス区間延長14kmがすべてつながりました。



路線名	国道8号 入善黒部バイパス		
起点・終点	下新川郡入善町柵山～魚津市江口		
延長	16.1 km	車線数	4車線
都市計画決定	昭和62年11月10日 入善町柵山～上野	延長	2.2 km
	平成 2年 8月27日 入善町上野～魚津市江口	延長	14.1 km
事業化	昭和62年度 入善町柵山～上野	延長	2.1 km
	平成 2年度 入善町上野～黒部市中新	延長	7.9 km
	平成11年度 黒部市中新～魚津市江口	延長	6.3 km
工事着手	平成6年度		
開通状況	平成13年12月10日 入善町東狐～黒部市古御堂	延長	3.2 km (暫定2車線)
	平成18年12月18日 入善町上野～東狐	延長	3.5 km (暫定2車線)

標準横断面図

